

ボランティア会議を開催しました（ご報告）

名古屋能楽堂の施設や利用方法、また実施している事業などについて、ボランティアの皆様からご意見を伺い、今後の運営に活かしていくために、下記のとおりボランティア会議を実施しました。

※書面にて開催

・いただいたご意見・ご提案・ご質問など

コロナ禍の中、九月・十月・正月公演と開催されました。開場時間を早めて、1時間の待ち時間の間、見所の中は、①多数のスマホの使用 ②大声の会話など、以前とは異なる様子になりました
①見所の入口に「スマホの電源を切って下さい」と掲示してあります。初心にもどって、入場する前に、スマホを切って下さいと声がけしては、どうでしょうか。お席にて、スマホをさわり始めると、なかなか切っ
ていただけないです。

②「会話をひかえて下さい」のプレートを作ってみてはどうでしょうか。持って歩くだけでも、ちがうと思います。

開演を、心静かに待つて下さる多数のお客様のためにも、よりよい工夫が必要に感じています。

→（能楽堂）

開演まで時間に余裕があることで、早めに席に着いたお客様がスマホを使われるようです。今は接触確認アプリ COCOA の利用を奨励していることもあり、スマホの電源を落とすようお願いするのはなかなか難しい状況です。ただ三月定例公演の際に、写真撮影禁止のプレートをつくったところ、効果が感じられました。いただいたご意見を元に、「会話を控えてください」の張り紙も作成し、掲示等をしていく予定です。

◎ご協力いただきまして、ありがとうございました。いただいたご意見はより良い施設運営に活かしていきます。今後とも名古屋能楽堂をよろしく願いいたします。